

令和7年度 倫理審査委員会の審議課題一覧・審議内容

○委員会審議：令和7年7月16日

《審議内容》

申請者	医療安全管理係長	榎本 治美
課題名	【R7-1】 A病院における転棟転落防止への取り組み	
概要	衝撃緩衝マットころやわの使用及び転倒転落ラウンドを実施する前と実施した後を比較し、転倒転落インシデント防止の効果を明らかにする。	
判定	承認	

○委員会審議：令和7年7月16日

《審議内容》

申請者	看護師	飯濱 あかり
課題名	【R7-2】 FTDを合併したALS患者のTPPV管理下における安全を考慮した関わり ～気管切開チューブの事故抜管と転倒転落予防の取り組み～	
概要	前頭側頭型認知症（FTD）を合併した筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者の、気管切開下人工呼吸療法（TPPV）管理下における気管切開チューブの事故抜管と転倒転落予防の取り組みについて振り返り、患者の安全を守る看護について報告する。	
判定	承認	

○委員会審議：令和7年7月16日

《審議内容》

申請者	副理学療法士長	西川 準
課題名	【R3-17】 ADL回復を目的としたリハビリテーションの有効性の検討	
概要	研究計画の軽微な変更。	
判定	承認	

○委員会審議：令和7年7月25日

《審議内容》

申請者	調剤主任	景山 裕子
課題名	【R7-3】 筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者の呼吸困難へ薬物療法が著効した、呼吸ケアサポートチーム（RST）介入症例	
概要	RST介入により、呼吸困難緩和に対して、モルヒネが著効した一症例を経験したので、日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会ほか、関連学会にて発表する。	
判定	承認	

○委員会審議：令和7年7月25日

《審議内容》

申請者	理学療法主任	谷内 涼馬
課題名	【R7-4】 パーキンソン病入院リハビリテーションによる歩行バイオマーカーの変化に関する研究	
概要	入院リハビリテーションを実施するPD患者の歩行バイオマーカーを前向きに調査し、その変化に及ぼす要因を明らかにする。歩行バイオマーカーの計測には、慣性計測ユニットを使用した生体力学的手法を用い、定量的な歩行の時空間的パラメータを算出する。	
判定	承認	

○委員会審議：令和7年7月31日

《審議内容》

申請者	看護師	稲田 芽衣
課題名	【R7-5】 進行性核上性麻痺患者と家族の思いに寄り添う支援 ～在宅から施設への移行に向けての家族との関わり～	
概要	在宅療養では、患者の「家で過ごしたい」という希望と介護を担う家族の思いと介護の限界の間で葛藤が生じる。患者の意思を尊重したいと思っていた妻が在宅療養の継続に迷いを抱き、施設入所することになった。訪問看護師としてどう寄り添い支援したかを振り返り事例にまとめる。	
判定	承認	